

3つの特別委員会は、所管をまたがる事項や重要な事項について調査・研究することを目的として令和元年6月25日に設置され、約2年間、鋭意活動してまいりました。今号では、6月15日の本会議において各委員長から報告のあった、これまでの調査・研究の概要について、主に委員の意見を掲載しています。

大都市税財政・地方創生対策特別委員会

委員長	豊島岩白
副委員長	山内正晃
委員	山本昌宏 山路英男 宮崎誠克 西田浩 渡辺好造 八條範彦 中原洋美 今田良治 谷口修 永田雅紀 沖宗正明 児玉光禎 碓井法明 木島丘



委員長 豊島岩白

【調査項目】

- 1 大都市税財政制度の充実強化
- 2 地方分権の推進
- 3 地方創生への取組
- 4 行政改革と財政健全化の推進

各調査項目に対する委員の意見などは次のとおりです。

1 大都市税財政制度の充実強化
 (1) 指定都市の国の施策および予算に関する提案
 ▼安定的な国民健康保険制度の運営や子ども医療費助成は国の責任において行うべき。国へ要望しながら、実現まで引き続き自治体としても支援してほしい。

2 地方分権の推進
 ▼今後さまざまな感染症の発生に備えて、保健所機能や衛生研究所の検査体制を充実してほしい。

3 地方創生への取組
 ▼指定都市の地方交付税の総額は削減の一途である。コロナ禍により地域経済も回らなくなり、地方の税収も危機的状況になるため、国の責任を果たすよう強く申し入れてほしい。

4 行政改革と財政健全化の推進
 (3) 主要事業に関する国への要望
 ▼核兵器禁止条約に批准しない国の方針に問題がある。同条約に批准することを徹底して要望して

かなければ広島県の立場はない。▼災害復旧については、復旧しなければならぬ箇所を書き込むことが必要ではないか。▼党派別要望に係る広島市個別要望事項
 本市の主要事業に関する国への要望事項の中から以下の項目を選定し各党派に要望を行いました。

▼令和2年度に向けた要望項目
 ① 保健・医療・福祉サービスの充実
 ② 道路・交通ネットワークの整備
 ③ 都市再生・都市基盤整備の推進
 ④ 都市災害への対応
 ⑤ 2020年までの核兵器廃絶に向けた取り組みの推進
 ⑥ 教育の充実

▼令和3年度に向けた要望項目
 ① 原爆被爆者援護施策の充実
 ② 道路・交通ネットワークの整備
 ③ 都市再生・都市基盤整備の推進
 ④ 防災・減災のまちづくりの推進
 ⑤ 平和への取り組み
 ⑥ 教育の充実

3 地方創生への取組
 ▼さまざまな市の施策において、個人間、地域間の格差が広がらないようにすることが地方創生の要である。

▼出生率を上げるためには、女性が働きやすい就労環境の整備が必要であり、特に母子世帯への支援策をより一層具体化するともに、

▼東京一極集中という課題に対応するに当たって、200万人広島都市圏構想圏内で限られたパイを奪い合って、それで目標を達成したということに陥らないようにしてほしい。

▼広島県の拠点性強化に向けたワーキンググループ会議の意見がある、大学生が生き方の見本となる大人と出会う機会をつくる、産学官連携のプラットフォームをつくる、小さいうちから郷土愛を育むといった取り組みを行ってほしい。

▼世界が目指す観光都市圏への挑戦については、目標値が低いいため、世界が目指す事業を検討し、高い目標値を掲げて取り組んでほしい。

▼公共交通の満足度を上げるため、市民が望むバスのルート変更や中山間地域の公共交通について、しっかりと検討してほしい。

▼公共交通の再編に当たっては、バス便が無くなることによる乗客の不便が少なくないことを、交通事業者と地域住民の両立を考慮してほしい。

▼大学と連携した地域社会の発展に貢献する人材育成事業については、市立大学の取り組みを連携している市町へ報告し、連携できる体制を作ってほしい。



広島都市圏キャラクター「ひろしまマスコット」



水道局キャラクター「じゃくちー」

水道事業では、水道管の老朽化を多く抱えているので、これを改善し、市民の生命・財産を守ることを考えてほしい。

▼令和2年度から令和5年度までの4年間の財政収支見通しでは、市税収入は伸びるとなっているが、企業の景気の先行きは厳しい見方が強まっている状況である。厳しめに財政運営方針を立てた方がいいのではないかと、子どもたちがモラルを持った社会人として成長するよう、子どもたちの健全育成のためにしっかりと予算を使ってほしい。

本委員会で調査・研究した項目は、少子高齢化や人口減少により生じるさまざまな課題に的確に対応し、真の分権型社会の実現や地方創生の取り組みを推進していくとともに、新型コロナウイルス感染症の感染防止と社会経済活動維持の両立に向けて取り組んでいく上で、非常に重要な課題です。

委員各位の貴重な意見を真摯に受け止め、これらの課題に対する取り組みを推進していただくよう、強く要望します。

都市活性化対策特別委員会

委員長	太田憲二
副委員長	碓氷芳雄
委員	吉瀬康平 椋木太一 並川雄一 平岡優一 川村真治 木戸経康 三宅正明 馬庭恭子 母谷龍典 元田賢治 中森辰一 木山徳和 佐々木壽吉 藤田博之 中本 弘



委員長 太田憲二

【調査項目】

- 1 魅力ある都心づくりの推進
- 2 サッカースタジアムの建設と基町地区におけるまちづくりの推進
- 3 広島駅南口広場の再整備等
- 4 都心における土地の高度利用等
- 5 広島西飛行場跡地の活用
- 6 総合交通戦略の改定
- 7 観光の振興

1 魅力ある都心づくりの推進
 (1) 中央公園の在り方を含む旧広島市民球場跡地の活用
 (2) サッカースタジアムの建設と基町地区におけるまちづくりの推進

2 サッカースタジアムの建設と基町地区におけるまちづくりの推進
 ▼JRやアストラムラインを使って新白鳥駅の方から歩いてこれられる観客が、安全に通行できる歩道の幅かどうかなど、周辺も含めて対応してほしい。

3 広島駅南口広場の再整備等
 ▼新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、今までどおりの設計でいいのかどうか、施設の在り方も含めて見直しが必要ではないか。

4 都心における土地の高度利用等
 ▼サッカースタジアムの建設によるビル風や騒音、ごみ問題の発生も考えられるので、周辺の環境対策も検討してほしい。

5 広島西飛行場跡地の活用
 ▼狭い敷地で行う工事になるので、安全管理を徹底して、十分な体制で取り組んでほしい。

6 総合交通戦略の改定
 ▼3万人規模を収容できる避難場所として指定するのであれば、それに対応できるだけの体制や設備を検討しなければならない。

7 観光の振興
 ▼重慶市との友好の証である渝華園の移設については、重慶市の理解も得ながら、検討する必要がある。

▼地下道からの人の流れもあるはずなので、照明を明るくしたり、開口部を広げるなどの改修について、国土交通省と協議してほしい。



サッカースタジアムイメージパース ※イメージは今後、設計などにより変更となる場合があります

(2) サッカースタジアムの建設と基町地区におけるまちづくりの推進
 ① サッカースタジアムの建設
 ▼良質な芝や観客の快適な観覧、人や物の出入り・通路など基本的なサッカースタジアムの機能、また周辺環境と調和のとれた外観、近隣に迷惑を掛けない工事などについて、しっかりと検討してほしい。

▼サッカースタジアムの建設によるビル風や騒音、ごみ問題の発生も考えられるので、周辺の環境対策も検討してほしい。